＜令和３年度　敷島中学校　グランドデザイン＞

◎やまなし教育大綱　〇山梨県教育振興基本計画
山梨県学校教育指導重点

教職員の願い

公の場で通用する人間
ーやさしい心・強い心ー
〇笑顔のあいさつができる生徒
〇明日もまた来たいと思う学校
〇夢・希望・勇気を持ち挑戦する人間

保護者・地域の願い

誇れる「敷島中学校」
〇明るく伸び伸びと学校生活を送る生徒。
〇楽しく学び，汗を流して活動する生徒。
〇地域の一員として未来を担う生徒

＜基本理念＞
学び続け　共に生き　未来を拓く　やまなしの人づくり

＜目指す姿＞
学び続ける人　未来を拓く人　共に生きる人

＜指導重点＞
確かな学力の育成　豊かな心の育成　健やかな体の育成

グローバルに活躍する人材の育成　／　特別支援教育の推進

創甲斐教育推進大綱
◎甲斐市に育ち，甲斐市を育てる人づくり
〇心豊かにたくましく，共に生きる甲斐っ子づくり

学校教育目標
一人一人の個性を伸ばし，自ら学ぶ生徒の育成
【校訓】『 敬　愛 』

Plan
3月・8月・12月

めざす生徒の姿
〇自ら学ぶ生徒　**◎心豊かな生徒**　〇体を鍛える生徒
〇よく働く生徒

Action
9月・1月

学校経営の重点目標
**一人一人の思いと信頼に応える学校づくり**
**「将来に夢や希望を持てる」生徒85％以上，信頼する先生や仲間がいる」生徒90％以上**
学校評価「生徒アンケート」結果 5,20,24 より　／　学校評価「生徒アンケート」結果 3，4，10 より

生徒の実態
〇素直な生徒が多く，向上心・向学心を持ち，学校生活を送っている。
〇自分の考えや意見を発表することを苦手と感じている生徒が多い。
〇家庭学習の習慣化が図られていない生徒もいる。　〇読書の習慣があまりない。
〇狭い関係性の中で「学校は楽しい」と感覚的に安堵し，進んで人間関係を広げていくことが難しい。

Do
1・2・3学期

Check
3月・8月・12月

＜柱２＞◇学びづくり◇
☆主体的・対話的で深い学びの実現
〇「やまなしスタンダード」「学びの甲斐善」の活用
〇学習規律の確立，学び合いのある授業づくり
〇基礎基本の確実な定着
〇思考力・判断力・表現力等の向上
〇全国学調・県学力把握調査・HyperQU 等データの活用
〇小学校とのつながりを意識した授業展開
〇ＩＣＴ

＜柱１＞◇心づくり◇
☆豊かな心の育成と伝統・文化の継承
社会貢献
〇全教育活動を通じた思いやりの心づくり
〇考え議論する道徳の充実
〇読書や文化・芸術に触れる機会
〇学校の文化・伝統の継承と発展
〇福祉・ボランティア体験の充実
〇地域行事への参加奨励
〇異年齢集団による社会性・協調性の育成

＜柱３＞◇人間関係づくり◇
☆開かれ，信頼され，地域に誇れる学校
〇PDCA サイクルによる教育活動の工夫・改善
〇学校評議員制度の活用による学校経営・学校運営の客観性の向上
〇各種たより，学校ＨＰ積極的な情報発信
〇小中連携出前授業・合同研究会・合同引き取り訓練）
〇地域連携（有価物回収）
〇学校行事の公開

**生徒も，教職員もみんなでつくる学校の【新しい生活様式】**

【教職員の姿勢】

【基盤１】
愛情と信頼及び生徒相互のより良い人間関係を育てる学級経営をめざします
〇一人一人の実態把握　〇問題の早期発見と組織的対応（さしすせそ）　〇生徒と向き合う時間の確保　〇集団生活，体験活動における規範意識の徹底　〇モラル・マナーの定着
【 よりそう生徒理解　連絡ノート・HyperQU の活用　保護者との連携　体罰，不適切な指導の根絶 】

【基盤２】
安全で安心な学校づくりに努めます
〇いじめの未然防止・早期発見・再発防止　〇個人情報の適切な管理
〇実態に即した危機管理体制の確立と推進　〇関係機関との適切な連携

教職員の健全な働き方が指導体制の基礎を担うことができる【働き方改革と業務改善】
【 行事・会議の精選，効率化　定時退勤日の運用　適切な部活動の実施　整理・整頓された環境づくり 】
コロナ等感染症対応と新しい生活様式へ

教員育成指標・校内ＯＪＴの充実

【地域の支え】　〇PTA 活動　〇保護司あいさつ運動　〇職場体験学習　〇敷中クリスタル（植栽活動）　〇部活動支援